



紫匂う西府野

府中市立府中第十中学校
学校だより No.7
平成28年10月12日

忘れることは必ずしも悪いことではない。しかし・・・

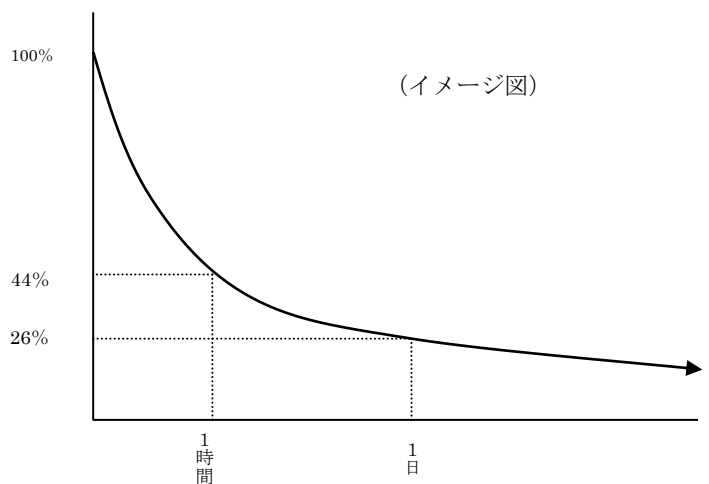
校長 竹内 康裕

私たちには、実によくできている部分とそうでない部分が混在しています。記憶もその一つです。一生懸命覚えても忘れてしまう。でも、もし、過去の全ての辛い記憶や悲しい記憶が薄れることなくそっくりそのまま、しかも毎日全てが繰り返し思い出されたなら、私たちは誰一人として平静ではいられないでしょう。忘れること、記憶やその時の感情が時間とともに薄れていくことは、大切なことでもあります。

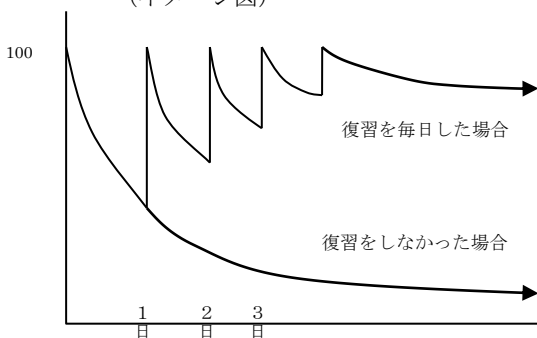
しかし学習において、それは実に厄介なことです。苦勞してせっかく覚えたのに、数日経つと記憶は薄れ、「あの頑張りは何だったのか」と時には悔しく悲しい思いをします。「どうせ覚えてもじきに忘れるのだから…」 「今やるよりも試験の直前にやる方が効率はいい」などと、なげやりになったり努力をあきらめたりする残念な人も出かねません。

右のグラフは「エビングハウスの忘却曲線」というもので、学習や心理学の世界ではとても有名なものです。エビングハウス氏は今から百年以上前のドイツの心理学者で、記憶の研究を行いました。覚えてから一日の間に急激な忘却が起こるとことや、タイミングのよい（直後の）復習の繰り返しに大きな効果があることを実験で科学的に証明しました。

個人差はありますが、暗記後何もしないでいると翌日にはおよそ 3/4 も忘れてしまうのです。ところが、毎日復習を続けていると、3日間続けた翌日の検査では約全体の 75% 程度の定着があり、5日目以降は何もしなくても 80% 程度の定着が続くというものです。この実験の暗記材料は、相互に関連を持たない全く無意味なものが用いられました。私たちが行う勉強では、覚えるべきことも関連付いていたり体系的であったりします。そのため復習を続けることによって、実験結果より高く効率的な定着（記憶）が期待できます。



(イメージ図)



ところで、生徒の皆さんは、ある一つの同じ内容(単元)について、試験までの間にどのくらいの時間をかけて何回くらい取り組んでいますか。数えたことはありますか。「どうせ今やってもすぐに忘れるから」を言い訳に自分に甘い選択をしていませんか。自分で自由に計画して、自分のペースで取り組めるはずの家庭学習が、自由に手を抜けるといふ好ましくない「自由？」になっていませんか。

継続は力となります。なにごとにも反省を具体的に実行し、それを続けてこそ、改善として結実します。繰り返しの大切さ。自分で具体的な工夫を続けましょう。

平成28年度全国学力・学習状況調査結果について

4月19日に3年生を対象に実施された調査の結果が発表されました。調査は、国語（知識、活用）、数学（知識、活用）、生徒質問で行われました。結果の概要等をお知らせします。

全国平均と比べ、国語は、「主として知識」で+2.2点、「主として活用」で+5.7点、数学は「主として知識」「主として活用」ともに+4.1点でした。

生徒質問では「朝食を毎日食べていますか」について、プラス回答の合計が98.2%（全国比+4.8%）でした。就寝時刻、起床時刻も安定していました。特に起床時刻の安定ではプラス回答の合計が95.3%（全国比+3.0%）で、毎朝、余裕をもって過ごしている様子が伺えます。また、「家の人（兄弟姉妹を除く）と学校での出来事について話をしていますか」という質問に対しては、「している」が54.7%（全国比+10.5%）と高く、「どちらかといえばしている」と合わせ80.2%と高い割合になっており、各ご家庭での規則正しい生活の様子や暖かい会話が目に浮かびます。

また、家庭での学習時間（学習塾等での学習を含める）は全国平均を上回り、毎日4時間以上が11.3%（全国比+6.2%）、毎日2時間以上では同比+11.8%となっています。

一方、テレビやDVDを平日1日あたり4時間以上見る生徒は16.0%（全国比+5.3%）、携帯電話・スマホの平日の使用時間が4時間以上の生徒が13.2%（全国比+4.6%）と高く、とても気になるところです。また、「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」に対して「あてはまる」は64.2%（同比-5.1%）、「家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか」に対して「あてはまる」は9.4%（同比-6.6%）でした。

規則正しく落ち着いた生活の中で学習に対する高い意識が見えてくる反面、自分に必要な努力や取り組みについて考え、それを自分の意志で続けていくことが苦手である傾向が課題として読み取れます。やるべき課題を必ずやるという今の姿勢に加えて、自分をコントロールする力（自律）、自分に必要なことを自分で考え、それをやり続ける力、それらを今一度、強く意識したいものです。

部活動等の活躍

- ◎ **特別委員会** 感謝状をいただきました（鳳仙寮より）
地域の方の畑をお借りして野菜を栽培・収穫し、保護者や地域の皆さんに買っていただきました。その収益金で車椅子などを購入し、鳳仙寮に寄付をしました。
- ◎ **女子硬式テニス部** 府中市市民大会 中学女子ダブルス ベスト8
澤田・石田ペア、野澤・久留間ペア
- ◎ **サッカー部** 府中市 市民大会 第4位（8/27,9/3,9/4）
初戦強豪校に快勝したものの、準決勝でPK戦惜敗
- ◎ **剣道部** 夏季研修大会 3回戦出場（8/8）
1年生も未経験ながら経験者を相手に奮闘。
- ◎ **男子バスケットボール部** 第9ブロック新人大会(10/2)
健闘するも1点差で惜敗
- ◎ **アート部**（1学期）運動会ビッグフラッグ作成、部誌を発行

